

8. 推進方策

8-1. 財源の確保

地域水道ビジョンの事業を実現するには、莫大な費用が必要となるため、補助金や合併特例債など多様な財源を確保します。

また、水道事業は独立採算制ですので、お客様よりお支払いいただいた水道料金が事業の元になります。そこで、品質を保ちながら、効率的に事業を実施するよう努めます。

8-2. 地域水道ビジョンのフォローアップ

地域水道ビジョンの計画期間である17年間(平成21(2009)年度から令和7(2025)年度まで)には、社会経済情勢の変化により、事業の見直しを余儀なくされる事態も考えられます。また、さまざまな事情により、事業の遅れなどが生じることも考えられます。

深谷市水道事業が目指す将来像を実現するには、水道事業を取り巻く環境の変化に適確に対応しつつ、地域水道ビジョンで計画した事業の進捗管理を適切に実施していく必要があります。

そこで、これまでの取り組み状況を踏まえ、本ビジョンで掲げる施策に反映・再検討をしたものを改訂版とし、今後は改訂版に基づいて事業のフォローアップを行うこととします。

策 定（改訂）履歴

平成 21(2009)年 3 月 「深谷市水道事業地域水道ビジョン」策定

令和 3(2021)年 3 月 「深谷市水道事業地域水道ビジョン」改訂